

病院報告

【調査の目的】

全国の病院における患者数や従事者数を把握し、医療行政の基礎資料を得る。
(精神、療養、一般病床といった病床区分ごとの患者数、平均在院日数、病床利用率や医師、看護師などの従事者数を把握して、医療制度の見直し、医療計画策定や病院に置くべき従事者の配置基準の見直しなどの基礎データとして活用)

【指摘について】

他調査との切り分けや調査事項の重複についても考慮することが必要。

患者の性別等を把握している統計調査

- ・患者調査 ...医療提供サイドから性、年齢、傷病などの情報と病院一診療所別、入院一外来別推計患者数などクロス集計。
- ・受療行動調査 ...医療を受けるサイドから性、年齢、外来待ち時間や診療などに対する満足度などの集計をして提供。

従事者の性別等を把握している統計調査

- ・医師・歯科医師・薬剤師調査 ...医師、歯科医師、薬剤師について把握。
- ・衛生行政報告例 ...保健師、看護師、准看護師、歯科衛生士について把握。

林業労働者職種別賃金調査

【調査の目的】

林業労働者の賃金等の実態について、職種、地域、賃金形態別などに明らかにして、労災補償制度における平均賃金算定の基礎資料等に活用

【指摘について】

林業労働者の減少により、行政活用ニーズも少なくなっていることから、平成16年調査をもって廃止。

労働災害動向調査

【調査の目的】

産業別、規模別に事業所の労働災害発生状況の差異を把握して、労働災害防止計画の策定や事業所、企業、業界団体等に対する労働安全に関する行政指導などの労働災害防止対策に資する基礎資料として活用。

【指摘について】

性別の把握については、調査目的と記入者負担のバランスについて考慮が必要。
(たとえば、災害発生率の算出に際しては、労働時間数と労働不能の程度別に災害発生者数を積み上げるが、これに性別の要素を加えることは、事業所に相当の記入者負担をかける。)

国民健康保険実態調査

【調査の目的】

保険料の賦課状況、加入世帯員の年齢、職業、異動状況等の把握により、国民健康保険の健全な運営を図るための基礎資料を得る。

【指摘について】

男女別に調査・表示している項目(被保険者世帯における世帯員個人の状況等)もあり、必要に応じて特別集計は可能であるが、国民健康保険という制度に注目した場合、保険料の賦課などで世帯を単位とする制度であるため、本調査報告においては、男女別に集計結果を分析・表示することは行っていない。

女性雇用管理基本調査

【調査の目的】

主要産業における女性労働者の雇用管理の実態等を総合的に把握するための基礎資料を得る。

【指摘について】

平成15年度の女性雇用管理基本調査では、「均等関係」をテーマにしたが「育児・介護休業関係」もあわせて調査したところ。

平成17年度調査では「育児・介護休業関係」をテーマとしつつ「均等関係」の設問も設定。またクロス集計等について前向きに検討。